石櫻新聞

第1面
生徒会
秋季校内体育大会
各部の活躍

第2面
石櫻祭

平成14年10月30日発行
第120号
発行　岩手高等学校
盛岡市長田町
印刷　山口北州印刷㈱

生徒にとって身近な生徒会を作る

～後期生徒会執行部決定～

十月一日、本校の後期が始まった。石桜会（生徒会）の役員も、新しい顔ぶれになった。執行部は、次のとおりである。これから、後期の生徒会活動を引っ張っていってもらいたい。

生徒会書記
二年E組
細野　祐太

生徒会書記
二年E組
関根大二郎

生徒会副会長
二年E組
田中　直史

生徒会副会長
二年C組
竹田　浩平

生徒会会長
二年D組
太田　拓司

秋季校内体育大会　結果

十月十日、十一日の二日間にわたり、秋の校内体育大会が開かれた。

今回の大会は、春のそれとは違い、柔道を除く種目が学年の枠を越えて競われるものだった。

結果は次のようになった。

バレーボール　一位　教員

柔道　二位　三位

バスケットボール　一位　二位　三位　優勝IIIE、IIB、IC　IIID　IIIC　IIIF

ソフトボール　一位　IIIF

卓球　二位　三位　一位　二位　三位　IIIC　IIIE　IIIC　IIID　IIIF

総合　一位　二位　三位　教員　IIB　IIIE　IIC　IIIE

文化部の活躍

夏以降の文化部の活躍の報告である。

絵画部

○高校総合文化祭総合開会式
10月2日(水)
県民会館大ホール
舞台美術を絵画部員有志が担当。
高総文連盟旗保持者を、三E柴田徳法が務める。

化学部

○第22回モデルロケット競技全国大会
9月22日(日)
さいたま市秩ヶ瀬公園
※出場高校中ではトップ定点着地競技
一年・小国　二位

将棋部

○久慈将棋大会
7月20日(土)
久慈市文化会館
初段戦　三E・吉田　三位

○第23回全国中学生選抜選手権
8月3日(土)、4日(日)
山形県天童滝の湯ホテル
三甲・佐々木裕太郎　予選敗退

○第27回中学生名人戦
8月12日(月)、13日(火)
東急百貨店東横店
三甲・佐々木　予選リーグ敗退

○大山十五世名人杯大会
8月18日(日)
青森県百石町みなくる館
有段A組(五段位獲得戦)
佐藤圭一、澤口竜一　予選敗退
有段B組(三段位獲得戦)
田山英亨　準優勝

○第17回全国オール学生将棋選手権
9月15日(日)
川崎市
④―一　都留文科大
④―一　神奈川大
一―④　日本大
③―二　藤枝明誠高
一―④　東京大
三勝二敗　勝数13
団体総合17位

○第12回高文連級別大会
10月1日(火)
高校会館
A級
(二D)庵原　佑　優勝
(二D)澤口竜一　準優勝
(二B)川村憲慶　4位

吹奏楽部

○全日本吹奏楽コンクール第40回岩手県大会
7月28日(日)
二戸市民文化会館
金賞受賞

○吹奏楽コンクール東北大会
9月14日(土)
銅賞

○マーチングフェスティバル県北地区大会
10月6日(日)
東北大会出場権獲得

運動部の活躍

夏以降の運動部の活躍の報告である。

剣道部

○第52回盛岡地区大会
9月22日(日)
団体戦
一年　丸森　メン　負
二年　中嶋　引き分け
一年　佐々木雅史　負
一年　殿内　コテ　負
一年　佐々木秀夫　メ　勝
一勝四敗

○第35回三陸沿岸選手権大会
10月6日(日)
個人戦
二E中嶋　対　荻原(高田)　メメ　負
一年・佐々木秀夫　一回戦
対佐藤(花巻北)　メメ勝　二回戦
対　三田(専北)　延長の末、メ　勝
三回戦
対　照井(黒北)　コメ負
団体戦
一年・丸森　対　花北高　負
一年・新田　負
一年・佐々木雅史　負
一年・殿内　負
一年・佐々木秀夫　勝
一勝四敗

水泳部

○第57回東北大会
7月18日(木)～21日(日)
山形市総合スポーツセンター屋外プール
決勝進出ならず

○県民体
7月26日(金)～28日(日)
県営屋内温水プール
二百メートル背泳　決勝　二位
一年水野　決勝　二位

○県高体連新人大会
9月28日(土)
湯田町営温水プール
四百mメドレーリレー　決勝　5位
二百メートル背泳　決勝　一位
水野
百メートル背泳　決勝　二位
水野
一年　西川・竹原　ベスト16
73kg級
81kg級　長門　ベスト8
90kg級　一戸　一回戦負け
100kg級　中村　ベスト8
100kg超級　熊谷　ベスト8
二年　浅沼　ベスト16
73kg級　澤内・原　一回戦負け
81kg級　金谷、　二位

卓球部

○岩手インターハイ記念第5回MJオープン
9月6日(金)・7日(土)
水沢市総合体育館
団体戦
③―1　不来方A
0―③　秋田商業
一勝一敗　グループ二位
シングルス
一回戦
二B和山0―③菅原(前沢)
二C藤澤0―③樫村
(福島：帝京安積)
二D大志田③―0千葉
(盛大附)
二C川又③―1池田(水沢)
一A西村0―③那須(水沢)
一C吉田③―2新田(水農)
二回戦
二D大志田○　棄権　菅原
(一関修紅)
二C川又0―③池田
(秋田工業)
一C吉田0―③阿部
(宮城：古川商業)
三回戦
二D大志田0―③千葉
(盛大附)
シングルス
二A　竹浪　優勝
一A　石田　三位
二C布台、二A本宮　ベスト16

○第34回県高校新人大会
9月27日(金)～29日(日)
太田スポーツセンター
団体　優勝
個人
シングルス
二年　竹浪康弘　優勝
一年　石田孝啓　準優勝
一年　川崎龍一郎　三位
二年　布台容　ベスト16
ダブルス
竹浪・石田　優勝
布台・川崎　三位
シングルス
二A　竹浪
一A　石田
二C布台、二A本宮　ベスト16

○第34回県高校新人大会
9月27日(金)～29日(日)
太田スポーツセンター
団体　優勝
個人
シングルス
二年　竹浪康弘　優勝
一年　石田孝啓　準優勝
一年　川崎龍一郎　三位
二年　布台容　ベスト16
ダブルス
竹浪・石田　優勝
布台・川崎　三位

テニス部

○第24回東北中学生選手権
7月27日(土)～30日(火)
青森厚生年金休暇センター
テニスコート
団体
一回戦敗退
個人
シングルス
二甲・谷地彬人
二回戦　敗退
ダブルス
谷地・佐藤選　一回戦敗退

○第19回県高校一年生選手権
シングルス
三回戦　敗退
ダブルス
福勢・佐々木　ベスト8

○第9回県秋季ジュニア大会
8月7日(水)、8日(木)
一年・川崎龍一郎　準優勝
二甲・谷地彬人　三位

○第23回NHK杯オープンテニストーナメント
9月7日(土)・8日(日)
太田スポーツセンター

ソフトテニス部

○第47回県高校新人大会地区予選
9月3日(火)・4日(水)
太田テニスコート
団体　地区推薦
個人
二D田山二E中村　優勝
一B田村一E吉田　準優勝
一E高橋一B杉田　三位
二D佐藤一B小野寺　三位

○第4回北東北・北海道四道県高校団体選手権大会
9月21日(土)～23日(月)
団体リーグ　一勝五敗
○第47回県高校新人大会
10月3日(木)～6日(日)
個人戦(対　黒北)　千葉
二D田山　2―④　中野
二E中村　ベスト8
団体(対　久慈)
1―②

サッカー部

○第81回全国高校選手権
7月29日(月)、30日(火)
⑥―0　江南義塾盛岡
0―③　盛岡北

山岳部

○県高校新人登山大会
10月3日(木)～5日(土)
学校大会の部
二B八幡、二E佐々木、
二B近藤、二B熊谷　三位
チーム対抗の部
二D高田、一D中嶋、
一D川村、一C工藤　二位

柔道部

○第35回県高校一・二年体重別選手権大会
一年
73kg級　西川・竹原　ベスト16
81kg級　長門　ベスト8
90kg級　一戸　一回戦負け
100kg級　中村　ベスト8
100kg超級　熊谷　ベスト8
二年　浅沼　ベスト16
73kg級　澤内・原　一回戦負け
81kg級　金谷、　二位

卓球部

○岩手インターハイ記念第5回MJオープン
9月6日(金)・7日(土)
水沢市総合体育館
団体戦
③―1　不来方A
0―③　秋田商業
一勝一敗　グループ二位
シングルス
一回戦
二B和山0―③菅原(前沢)
二C藤澤0―③樫村
(福島：帝京安積)
二D大志田③―0千葉
(盛大附)
二C川又③―1池田(水沢)
一A西村0―③那須(水沢)
一C吉田③―2新田(水農)
二回戦
二D大志田○　棄権　菅原
(一関修紅)
二C川又0―③池田
(秋田工業)
一C吉田0―③阿部
(宮城：古川商業)
三回戦
二D大志田0―③千葉
(盛大附)
シングルス
二A　竹浪　優勝
一A　石田　三位
二C布台、二A本宮　ベスト16

○第34回県高校新人大会
9月27日(金)～29日(日)
太田スポーツセンター
団体　優勝
個人
シングルス
二年　竹浪康弘　優勝
一年　石田孝啓　準優勝
一年　川崎龍一郎　三位
二年　布台容　ベスト16
ダブルス
竹浪・石田　優勝
布台・川崎　三位

バスケットボール部

○第23回県高校選抜大会兼第33回全国高校選抜大会
9月27日(金)
雫石町営体育館
71―113　水沢

ハンドボール部

○第8回県高校一年生育成大会
7月21日(土)・22日(日)
花巻北高、花巻総合体育館
予選リーグA
(盛四、一関工、花巻北、市立、岩手)
一勝二敗一分け　三位
9位決定トーナメント
13―8　花巻南　10位
16―18　水沢

ラグビー部

○第82回全国高校ラグビーフットボール大会県大会
8月30日(金)～9月1日(日)
盛岡南公園競技場
一回戦
36―26　水沢工業
二回戦
14―17　盛岡第一

陸上競技部

○県民体
8月19日(日)
みたけ運動公園
やり投げ　46m61　4位
二B川村
○新人戦盛岡地区予選
8月28日(水)、29日(木)
みたけ運動公園
百メートル走
二B川村　12秒54　本戦へ
千五百m走
二E八重樫　4分16秒77
5位　本戦へ
四×百メートル走
(岩崎・中里、佐々木、川村)
50秒06　本戦へ
三段跳び
二B川村　11m60　5位本戦
砲丸投げ
二D杉澤　7m09　本戦へ
二A岩本　7m66　本戦へ
二F佐々木　9m53　本戦へ
八百メートル走
二E八重樫　2分07秒67
四×四百メートル走
(佐々木、川村、杉澤、八重樫)　3分46秒37　本戦へ
やり投げ
一A岩本　32m42　本戦へ
二F佐々木　43m38　本戦へ
二B川村　47m35　一位本戦
○新人陸上大会
9月12日(木)～16日(月)
一関運動公園
千五百メートル走
二E八重樫　4分13秒42
5位(二位辞退のため東北新人大会へ)
やり投げ
二B川村　48m48
二位　東北新人大会へ
○県東西対抗陸上競技会
9月29日(日)
金ヶ崎森山総合公園競技場
八百メートル走
八重樫　2分01秒08　三位
槍投げ
佐々木　44m
○第7回東北新人選手権大会
10月4日(金)
福島市信夫ヶ丘陸上競技場
千五百メートル走
八重樫　4分01秒04
やり投げ
川村　47m01　10位

「元気はつらつ石櫻祭」

第55回 石櫻祭を終えて

ニホンミツバチの講演風景

一　概況

九月六日と七日、石櫻祭が行われた。一年生にとっては初めての文化祭だった。今年の文化祭は、天気にもめぐまれて、二日とも晴れでした。

一日目は、ニホンミツバチについての講演会がありました。

各模擬店とも売り上げを伸ばしていました。また、クラブごとにさまざまな出し物がありました。吹奏楽部は、体育館で演奏をしました。山岳部は、クライミングボードを出し、多数の人が登っていました。物理部、化学部は、実験室で実験をしていました。

二日目は、学食が二時ごろに完売という大盛況でした。

焼き鳥などの店が無く、若い女性の来校が少なかったので、来年は、より楽しい文化祭になってほしいと思います。

【一C　村松那幸】
【一D　吉田　誠】

二　大食堂

一年生は文化祭で食堂をやりました。天ぷらうどんと、きつねうどんと、カレーライスがメニューです。

一日目は、うどんが売れて、カレーライスが残りました。

二日目は、カレーライスがとても売れて、途中でライスが足りなくなりました。でも、カレーのルーだけ残ったので、足りない人にはカレーうどんを作ったりして、なんとか乗り越えました。

調理室の中で大変だったのが洗い物でした。洗っても洗っても、なかなか減りませんでした。その後のナベなどの調理に使った道具をしまったり、残飯などの始末をするのも大変でした。高校に入って初めての文化祭だったのでとても疲れました。

そういえば、最初の準備はもっと大変でした。具を切ったりすることが全然できませんでした。米を洗うのも大変でした。でも、最後には、とてもおいしくできました。

【一C　浅沼泰則】

三　反省

文化祭で一学年は、学生大食堂を実施しました。内容はカレーとうどんの販売でした。中でもカレーは大人気でした。その理由は、予定より濃度が高く、具を大切りにしたからでした。その結果、カレーは途中で完売してしまい。後半はうどんだけになってしまった。カレーの食券もうどんに変換されてしまい、だいぶ不満が起こったが、とりあえず平和に終われて良かったと思う。今回の事は反省点として次回に活かす事ができれば、無駄では無くなるだろう。

今回は、食べ物を扱う所が食堂だけになってしまった。しかし、次回はタコ焼きや焼きそばのような屋台も出して欲しいと思っている人々がたくさんいる。この思いをかなえる為には私たち生徒の衛生観念や実行力の向上が大事になってくる。今回、屋台が出来なかったのは、食中毒を恐れてのしかたのない事だった。次回までにはまだまだ時間があるのだから、私たち生徒はみんなで次回に屋台などを出すにはどうすればいいかについて話し合って、それを実行に移す努力をすべきである。

【一A　竹原高大】

カレー不足以前の風景

中学　臨海学校

中学では、八月三十日と三十一日に海浜学校で宮古に分かれて二時間位遊びました。四時頃からそれぞれの班でカレーや焼き肉などを作り始め、六時過ぎには夕食ができました。夜は、花火や釣りなどをして、寝るのは一時過ぎになってしまいました。

二日目は、七時頃に起き、焼きそばを作って食べ、この日も泳いだりしました。キャンプ場を出たのは一時で学校には三時過ぎに着きました。

【二甲　武田明典】

四　希望

今年の文化祭は、高校生になって初めてのものでした。中学のころより、自由度がアップしていて、やりたいことが増えた文化祭だった。一年生は、クラブ展示と食堂をした。

思ったよりも客が来ていて、食堂は料理の材料がなくなるほどだった。中に他校の女子生徒もちらほらと来ていて、やりがいがあった。

しかし、テーマが「元気はつらつ石櫻祭」であるのに、生徒に活気が足りなかったと思う。また、もっと見所のある展示発表をすれば、やる方も、見るお客さんの方も、楽しめて、校内がもっと活気にあふれて、いい学校になっていくと思った。

来年の「石櫻祭」は、もっとやりたい事がやれるような、信頼をきずいて、楽しく活気あふれる文化祭になればいいと思う。

【一D　谷地　学】
【一B　佐々木要祐】

新受験生日記

僕は今、高校三年生で受験勉強に追われる毎日が続いています。早くそんな毎日から逃れたいと思い、AO入試や推薦入試といった入試を受けて早めに大学を決めたいという状況です。僕の友達ではもうAO入試をとっくに受けたというので驚きました。実は僕も最近AO入試を受けました。第一次試験では「興味を持った日本の文化や言語について」の小論文と面接を三十分でしたが受けました。面接の三十分というのは、とても長く感じ、しかも異様な雰囲気を漂わせているので、とても緊張しました。結果はまだ分かりませんが、受かってほしい!! と強く願っています。マイナス思考になりますが、落ちてしまっても、くよくよしないでつぎがあると思い、センター試験、一般試験があるので、そっちの試験でも頑張っていきたいと思います。

【三C　一戸広樹】

最近、寒さが強まり、進路の事で慌ただしくなってきた。就職の人はもう願書を出して就職活動をしていて大変そうだし、大学進学を希望する人は勉強に励んでいる。

推薦の人は、前期末のテストの他に面接の事を考えたり、小論文の練習をしたりして、大変そうだ。専門学校の人で決定っぽい人は、前期末テストにあまり力を入れないように思えた。

みんなそれぞれ事情があったりするから、すべての事を忘れて、みんなで一つの事をする体育が貴重な時間のような気がする。みんな希望する進路に行ければいいと思う今日この頃。

【三B　澤田　渉】

今の三年生で自分の進路に不安のない人はいないと思います。本当に進学または就職でいいのか?本当にこれで将来は大丈夫なんだろうか?とか悩むと思います。

かくいう自分もその一人です。自分は将来必ずなりたいと思う職業が見付かってないんです。大学に行っても何をしたいのか?とか考える時間が多くなってきました。でも一応勉強しとかないと後でつらくなるなあと思って勉強はしてます。

勉強ははっきりいってつらいです。とてもつかれます。でも勉強しとかないと危なくなると思うと、がんばってやるかという気持ちになります。今はまだこんな感じの受験生ですが、やるだけやってみるつもりです。

【三E　伊藤利胤】

次号にも掲載します。

最近のニュースから⑦

集団リンチ殺人の番組を見て

この前テレビで、高校生が集団で一人の人をボコボコにして、その人が死んだ、という特番が放映され、それを見ていた。彼らは一人によってたかって鉄パイプや木刀などを使って二時間も殴ったりして、動かなくなってもまだ暴力をふるい続けていたという。その亡くなった人の親はそのことを一生忘れないと思う。

あと、暴行事件を起こして少年院や鑑別所などに入り、そこから出てきた者が、暴行で亡くなった人の家に謝りに行った場面があった。その亡くなった人のお母さんは「もうこんなことしないって約束してちょうだい!!」と泣きながら加害者の少年に言っていた。しかし、言われた少年は全くといっていいほど反省の色が見えなかった。テレビで見ていて、自分も腹が立ったくらいだった。

こんなことが起きて一番つらい思いがするのは、子ども自身ではなく親だと思う。被害者の親は当然で、加害者の親も近所にいろいろ言われて精神的にまいってしまう。今の世の中は恐い……。

【一A　武田清慈】

野球―巨人の優勝決定に異議あり

先日、プロ野球セリーグで巨人が優勝した。この日の巨人はエラーによって負けていた。ところが、優勝の決め手となるヤクルトも負けたということから優勝が決定されたのだった。なんか馬鹿くさい。あんな優勝のしかたで大いに盛り上がる巨人も巨人だ。祝賀の場が地下駐車場になり、後片づけがスムーズに進んで良いなどと、優勝とは別のことを考えた人物もいたようだ。

ここで試合の感想を、本校のある人物の発言から再現する。

O先生、

「ああ、何だろうなぁ……丁度こう間をすりぬけていったんじゃないかなぁ……」

H先生、

「だからおかしいんだってー。だれ、試合さ負けてんのに優勝なんて、バカくさいことねぇんだ」

さて、この結果を見て素直に喜んだ親父様は何人いたのだろうか。

【二D　祝田　聖】

編集後記

前号の予告と違うものになってしまいました。

映画部の「二人でアレに……」という作品がNHK杯全国大会で入賞を果たしたことは、既に知っている人も多いでしょう。作品の内容とともに、別の機会に紹介したいと思います。

また、テニス部の、インターハイ出場の様子については、材料が整い次第、お伝えしたいと思います。

夏が過ぎて秋が深まっていく中、いろいろな行事がありました。

九月末には、遠足がありました。高校三年は、田沢湖へ行きました。一年は、東北ニュージーランド村へ行きました。そして、二年は、クラスごとに行く先を決めて、野外炊事などの活動も取り入れました。これは、新しい試みです。紙面の都合で報告ができませんでしたので、ここでお伝えしておきます。

秋が深まり、木の葉が色づくこの時期、高校三年は、自分の進路を決めて努力をしています。今号の受験生日記から、その空気がうかがえます。この受験生日記の原稿は、今号と同じ分量が残っていますので、次号に掲載したいと思います。

最後に、この学校新聞が、今年の高総文祭の新聞コンクールでも、優良賞をいただいたことをお知らせしておきます。